

2021年福祉ウェブ

日 時▶11月14日(日) 10:00~12:00
 テーマ▶介護署名・保育署名の学習、実態交流
 内 容▶ZOOM 学習会
 ●介護情勢と運動について
 ●保育情勢と運動について
 ●介護・保育それぞれの現場から発言
 申込:11月5日までQRコードから申込
 主催/福祉ウェブ実行委員会

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です

みやぎ民医連

発行所 宮城県民主医療機関連合会
 仙台市青葉区木町通1-8-18
 〒980-0801 田村ビル5F
 TEL 022-265-2601
 FAX 022-263-8266
 e-mail:dai@miyagi-min.com
 発行人 坂田 匠
 1日・15日 月2回発行 1部50円



坂クリニック8階会場

東日本大震災から10年が過ぎました。宮城県民医連は、9月11日、県連震災復興支援会議が中心となって「東日本大震災10年企画」いま、わたしにできること」を開催しました。事業所内に設けた会場をオンラインでつなぎ、会場とウェブを合わせて98名が参加。職員と共同組織のほか、医学生4名、薬学生7名も参加して、一緒に学び意見を交わしました。

はじめに、災害公営住宅にお住まいの4名の方のインタビュー動画を視聴。続いて、在宅被災者を中心とした住まいの問題を庄司慈明さん、宮城県民医連の災害公営住宅健康調査について矢崎とも子・県連副会長より報告があり、その後グループ討論を行いました。討論では、動画や報告の感想を出し合い、被災者支援として何ができるのかを意見交換。結論を「私たちは(職場で・事業所として・地域に対して)します」の形にまとめ、グループ討論後に全ての班が発表しました。



司会者の千葉茂樹医師

感想として、「知るこことが支援の第一歩」、「自分たちができることを考える機会があつてよかった」、「民医連の活動に誇りを感じ期待の大ききも感じた」、「自分では見つけられなかった視点を発見できた」、「自分は何ができるのかを考えるのかが考えきつかけとなった」、等が寄せられました。学生の発表を聞いて「学習会で感じたことを率直に話してくれた。被災者に寄り添う内容がとても印象に残った」という感想もありました。

被災者の思いを聞き、現状と課題を知り、一人ひとりが何ができるのかを考える。企画の目的を参加者がしっかりと受け止めて、取り組みへの確信と今後の課題を共有する機会となりました。



長町病院グループワーク

長町病院は震災10年目企画に5名が参加し、北棟2階多目的ホールにて行いました。被災者のインタビューや住まいの課題の動画を視聴、健康調査の報告を受けた後に、グループワークで感想を出し合い、意見交換を行い、今後の取り組みにつなげました。

また、病院の取り組みとして、今回の企画に若い職員の参加が少なく、後継者づくりや体験をどのように伝えていくかが課題として残りましたが、「災害公営住宅に多くの職員の関わり」を継続しながら進めて行くことも確認できたので、有意義な企画となりました。

多くの職員の関わりを
継続していきたい

長町病院 副事務長 阿部 一彦



みやぎ保健企画の発表

被災者の現状と課題を知り、
一人ひとりが何ができるか共有

宮城県民医連 東日本大震災10年目企画

被災者の前向きな姿に
人間の強さを感じた

泉病院 事務長 花木かよ子

泉病院は、医師2名、看護師1名、リハ1名、社会福祉士2名、事務3名、友の会1名の計10名が参加。震災当時、近隣に応急仮設住宅などがなく、他地域の健康調査に参加するなどの立場でしたが、インタビューや住まいの課題、健康調査分析を視聴。当時、あすと長町応急仮設住宅でかわった事務長から、全職員参加の健康相談・個別訪問等の活動、仙台市との懇談、全国JTBのかかわりなどの追加報告も受け、私たち民医連職員として、できることは何か意見交換し、「仙台市政、県政や国の責任などへの意見発信はしていかないとね」

最後に、入職1年目の白井君の発言をそのままと掲載します。「震災から10年が経ち、当時学生だった自分が、その間、何をしていたのか振り返るいい機会となりました。仮設住宅で行われるイベントに参加させていただき、被災者の方たちと交流し、その中で被災者の方たちの楽しそうにイベントに参加している姿や笑顔が印象的だったのを思い出しました。



泉病院花木事務長より発表

命の大切さを
次世代に伝えていく

松島医療生協 専務 佐藤 良治

松島医療生協では理事長、副理事長と職員の5名がかこまち会館集客室よりWEB参加しました。被災者インタビューで、震災から2日後、避難所で松島の職員と出合えて涙をながし抱き合ったことや、他の避難者には内緒でポケットにお菓子をいれてくれた話を聞き



松島医療生協から

私達がやるべきこととして、「震災を通じて命の大切さを次世代に伝えていく」と決めました。震災を思い出す事は辛いですが、自然災害による犠牲者を二度と出さないためにも、震災を語り継ぎ、自分の命を守る行動を最優先するよう伝えていくことを誓いました。

10年前の記憶が鮮明に蘇りました。「津波で家も流され何もなくなっただけで故郷で暮らせる幸せ、物はなくても心豊かに生きていくが大切」と話されていた言葉が印象に残りました。

先日、在宅被災者支援団体から無料低額診療制度の相談を受けて、支援者と一緒に受診に同行した。▼Sさんは、60代後半の男性。厚生年金で収入は一定あるが、様々な経過で租税公課滞納も含めて借金が多く、現在1か月1万円、1日1食で生活している。弁護士も入り自己破産検討中とのこと。▼20年前に胃全摘しており、お金がなく経過観察もしていない。最近ふらつきがひどく、路上で転倒して怪我などもしていた。ご近所から「あそここの病院に行けば、お金がなくても面倒見てくれる」と勧められ、2度ほど病院の入り口まで来たが何の表示もないため、あきらめて帰ったとの話だった。受診の結果、血圧300近くで降圧剤処方、カメラ・エコーで検査後、がん再発はなく、1年後の経過観察となった。▼受診に同行して、玄関や受付での無低診制度の相談窓口や連絡先の表示、受診経過の中で同じ話を再三求められること、調剤薬局との連携や薬局窓口対応など、改善すべきことが感じられた。▼後日、支援団体の依頼でシングルマザーやDV支援の12団体に無低診制度を説明する機会が設けられた。深刻な相談事例も出され、顔の見える関係づくりを痛感した。

健康手帳

浦戸諸島
桂島

島民から待たれていた 健康相談会

坂総合病院 地域健康課 庄司 圭一

9月30日、浦戸諸島桂島にて健康相談会を開催しました。坂総合病院から8名、友の会からは3名、計11名が参加しました。

内容としては、なんで相談は矢崎とも子医師、血圧測定は病棟看護師白坂睦実さん、血管年齢測定は生理検査室阿藤春香さん、体脂肪測定は検体検査室歌川睦子さん、健康ストレッチは行方啓文さん。それぞれのブースを設け、感染対策のもと健康相談会を行いました。

なんでも相談



今回の取り組みを開催するにあたり、事前に桂島の区長さんへあいさつに伺ったところ、区長さんが友の会の会員であることが分かり、すぐに話が進みました。また健康相談会を実施しようと考えていた会場の管理人さんともお話ししたところ、矢崎医師のかかりつ



血圧測定



血管年齢測定

できていませんでした。以前より島民の方から健康相談会を開催してほしいとの要望があり、今回ようやく開催に結び付けることができました。

浦戸には桂島だけでなく、野々島、寒風沢島、朴島と4つの島があります。今後はこれらの島でも健康相談会を行い、地域の要求に応えていきたいと考えています。参加いただいた島民の方からも、職員からも非常に好評でした。浦戸の健康相談会に参加してみたい方は、ぜひ友の会事務局までご連絡ください。いっ

みやぎピーチャリ学習会

沖縄の仲間と 現状や経験を交流

坂分会書記局 中川 恵介

9月23日に反核平和自転車リレー(以下、みやぎピーチャリ)の学習会を行いました。

昨年より感染対策をしつつ、『学習の日』と

しょにこの地域の健康づくりまちづくりを推進していきたいと思います。

ン・チャリの日』と分けて活動しています。

今回の『学習の日』では、核兵器禁止条約が発効されたことを踏まえ、平和をテーマに企画を考えました。沖縄民医連とオンラインでお互いの現状や経験を交流し、自分たちなりに民医連綱領の実践へと繋げることが目的です。

当日、沖縄民医連の若手事務系職員中心、宮城からはピーチャリメンバーを中心に医・薬の奨学生、共同組織が参加し、計25名となりました。

沖縄民医連の仲間と全国ジャンボリーや医学生担当を同時期に担った久志鈴理(くしれいり)さんにお話しして、オンラインで話してもらいまし

沖縄がアメリカに統治されていた時代から現代に繋がる日米地位協定の問題、辺野古の現状、沖縄県民の想いなど幅広く話してもらいました。普

天間や辺野古など沖縄の生活とは切っても切り離せない基地のこと、人権、国民主権、憲法などを、途中にクイズを挟むなど参加者が飽きないような工夫も含めて報告してもらいました。ぜひ国民運動部平和部門や県連ジャンボリー、各法人の研修などでも話す機会を報告しました。

感想交流や意見交換では、入職したら一緒に平和運動を盛り上げていきたいといった決意表明、青年育成の課題、民医連運動の在り方・継承などまで議論が広がり、有意義なものとなりました。

企画終了後、沖縄のある参加者から「最初先輩にこの企画に誘われたとき、私が参加していいのか、参加しても議論についていけないのか不安だったが、10年半経った震災



のことや現地の方々の想いを聞くことができて本当に参加して良かったと思います。」と発言があり、開催して良かったと心から思いました。

今後は両県連でのピーチャリ開催や学習会を継続すること、全国の民医連の仲間へ声をかけて活動を広げていくことを約束しています。

環境問題と私

第2回

みやぎ保健企画 菊地 秀行



私は今、県連の環境問題を考える会の委員として微力ながら活動に参加している。考える会の発足当時は、仙台港への石炭火力発電所建設を巡る住民訴訟運動が中心課題となり、現在は地球温暖化による異常気象など世界で起きている環境問題の学習や他環境団体との共同などに軸足がシフトし活動の裾野が広がっている。

考える会への参加は、環境に対する自分の向き合い方を徐々に変えるものとなった。当初は、環境問題といっても何をすればよいかわからない日々だったが、振り返ると時期同じく、SDGsや脱炭素社会、脱原発など環境問題が徐々にクローズアップされてきたこと、民医連の環境史観への疑問が払拭できたことは大きい。

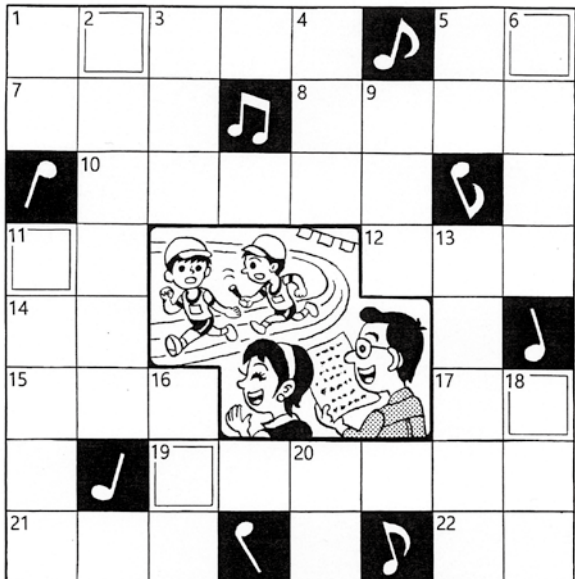
なぜ取り組むのか、学習の中で触れたことは、①民医連の疾病観(1960年代に確立) ②「環境…生命が存続する基盤」である。③民医連運動は日本国憲法の実現を目指す ④日本国憲法には環境権という言葉はないが、憲法25条と13条の解釈から環境権が導かれる。⑤全日本民医連綱領では「平和と環境を守ります」と宣言されている資本主義社会における経



済成長が自然環境や生態系の破壊を招き、世界的な気候変動をもたらした歴史の振り返りと反省が必要と痛感もする。カーボンニュートラルの早期実現!! 来る総選挙では脱原発や再生可能エネルギーなど環境政策をしっかりと掲げる政党、候補者に一票を投じた。

クロスワード

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの5文字をうまく並べてできる言葉は? (作・モロズミ勝)



11108751 ヨロのカジ
人をつくりだして喜んで
もらいます
秋の冬が旬の魚
西アジアにある国です
つりまです
漢字で発音、英語では?
アメと対いで用いられます

222119171514 12
あなたは唐揚げにかけろ?
かけない?
中は空洞です
奥義、剣の……を授ける
桜も桃も梨も……利の植物
長い間売れ続けています
感覚や感性をつかさどる脳
赤道はセロです

4 3 2 1 タテのカギ
後戻りはできません。「……
は投げられた」
これによる海洋汚染が心配
です
手塚治虫漫画に登場する古
株の一人、アセチレン……
豚の脂肪からとった油
……意……居……話

2018 16131196 5
が多いですね
寒い季節に動物は……こも
りをします
たまたまです
晩秋から初冬に降る雨
魚、有明海といえは
送った人がいます
最近では開けませんが、
ねがう……会
豚の脂肪からとった油
……意……居……話

クイズの解答は事業所名氏名
職種を記し県連事務局に送って下
さい。メールは不可。ファックス
は可。正解者に抽選で5人に図書
カードを進呈いたします。余白に
日頃考えている事などを書き添え
て下さい。「声」の欄に掲載させ
ていただく場合があります。応募
資格 臨時パート含む県連職員
締切12月1日正午消印有効 発表
12月15日号。9月15日号答え「カ
トリセンコウ蚊取り線香」・応
募総数12件。当選者 佐藤美智子
/坂総合クリニック、佐藤ひとみ
/ケアステーションしおかぜ、
芳賀明子/南光台地域包括センタ
ー、北村明子/宮城県厚生福祉会
菅原広丸/工務歩歩。(敬称省略)